

月曜かい



KaBOS 導入ビフォーアフター

2022年5月23日

総務課 市川 忍

お昼のお弁当争奪戦を終結させた”お弁当注文受取システム「KaBOS(かぼす)」”。まさにお弁当界のDX(デジタルトランスフォーメーション)と言って良いのではないのでしょうか。今回は4年前から導入したこのKaBOSのビフォーアフターについてご紹介します。

●導入前(before:ビフォー)はいろんな問題が



●導入後(after:アフター)

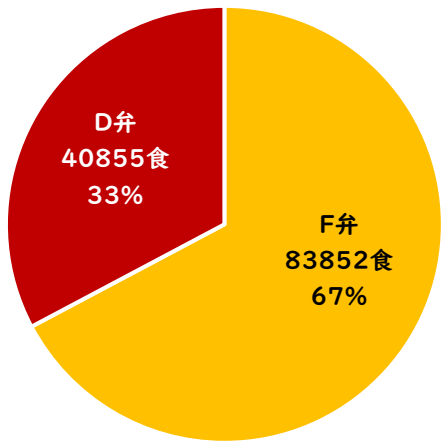


いろんな事が便利になり、快適なお弁当ライフになりました(^^)

そして、デジタル化のおかげで、注文データの分析も可能になりました。簡単どころで、F 弁vsD 弁をみてみましょう。

注文比率

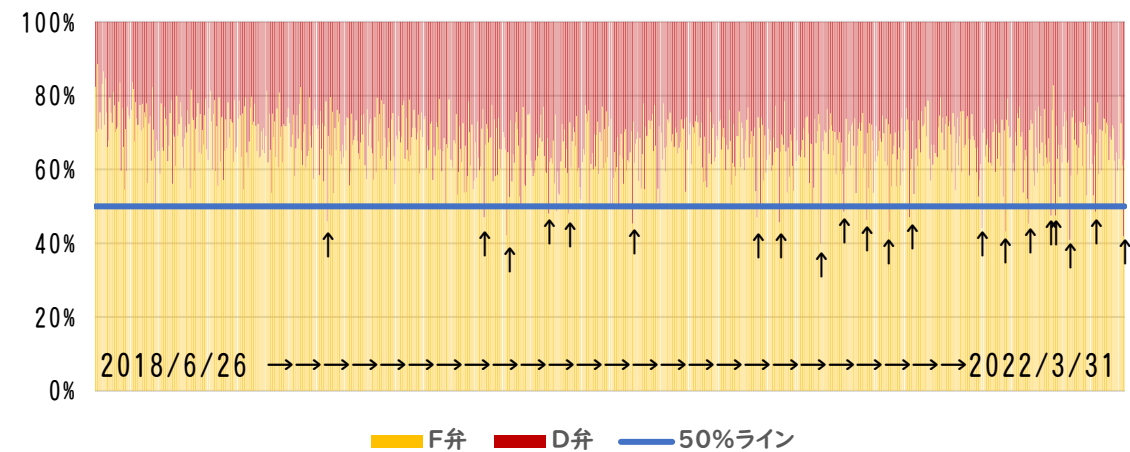
2018/6/26~2022/3/31 925日間



F 弁の圧倒的勝利
2/3 の社員が F 弁を選んでいます。

しかし、D 弁が健闘し過半数を超える日が増えてきました。毎日の注文比率を並べてみるとみえてきます。

日々のお弁当比率



“↑”の日が F 弁 < D 弁 となった日です。ここ 2 年、だんだん”↑”の数が増えてるのがわかりますね。
F 弁人気に陰りが??? 値上げとの関係があるのか???
お肉メニューが好まれると巷の噂ですが、どうでしょうか?D 弁の注文が高かった日のメニューをみてみましょう。

	F 弁		D 弁	
2022/3/30(水)	鶏唐揚げ(ユーリンあん)	59 食	ジューシーから揚げ	82 食
2022/1/21(金)	麻婆豆腐	43 食	和風おろしハンバーグ	62 食
2021/2/22(月)	マスマヨネーズ焼き	56 食	チキン南蛮手作りタルタル	84 食

んー、ま、当たっているのではないのでしょうか。しかし、健康のためにも野菜と魚を摂りましょう！
といった具合に、データを集める事で、何となくや噂、言い伝えが、目に見えるようになってくるんですね。
皆さんが日々お店で使っているポイントカード、電子マネー、クレカなどは、こんな風に（もっともっと詳細な分析ですが）
して、購入情報を集計され、それぞれのお店のマーケティングに活かされています。